

2015～2016 年度クラブ運営方針  
「元気なクラブ」

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

# 東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB



2016 年 (平成 28 年) 5 月 11 日 (水)  
第 1279 回例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

## ●本日の司会 (山中 秀一 SAA)



## ●開会点鐘 (今藤 貴徳会長)

## ●国歌・ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

## ●本日のお客様

東京昭島ロータリークラブ 菊池 秀三様  
東京昭島ロータリークラブ 大貫 政義様



米山奨学生  
レーボリ カリン イレネさん

## ●会務報告 (今藤 貴徳会長)



皆様、ご存じかとは思いますが、初代会長である星野さんの扶桑グループ前社長の和泉様がお亡くなりになりました。本日がお通夜ということで、お仕事の関係で例会をお休みされている方がたくさんいらっしゃいます。そうして見てみると、星野さんに、どれだけ今までクラブに入会のお誘いをさせていただき、仲間を増やしてくれたのかということ、改めて感じました。

本日、伊藤会員より熊本で被災されたお話を伺いますが、受付に義捐金の箱を設置いたしましたので、ご協力をお願いいたします。他人事と思わずに、お気持ちを入れていただければと思います。

私は、保険屋で熊本にも事務所がありましたが、そこは

古いビルだったので、もう使うことが出来ずに、新しいビルに移動することになりました。最近、熊本だけでなく、全国の契約をいただいているお客様から、地震保険を付加したいというお申し出が多くあります。現実的に言うと、東日本大震災の時は、地震保険を多くの東北の方が付けていらっしゃいました。簡単な話ですが、震災で火事になっても、普通の火災保険ではおられません。地震保険の保険料は、保険会社が決めるわけではございません。国が地域によって決めているので、どこの保険会社に入っても額は基本的には変わりません。お近くに保険屋さん居れば、是非ご相談をされては如何かと思えます。

## ●幹事報告 (渡邊 信義幹事)



昭島市チャレンジデー実行委員会より、昭島チャレンジデー2016 へのご協力についてお願いがきております。

チャレンジデーとは、毎年 5 月の最終水曜日に世界中で実施されている、住民参加型のスポーツイベントです。この日は、人口規模がほぼ同じ自治体同士が、午前 0 時から午後 9 時までの間に、15 分間以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の『参加率 (%)』を競い合います。対戦相手に敗れた場合は、相手自治体の旗を庁舎のメインホールに翌日から 1 週間掲揚し相手の健闘を称えるというユニークなルールが特徴です。

※日時 平成 28 年 5 月 25 日 (水)  
午前 0 時から午後 9 時まで

※テーマ みんなで目指そう！ 元気都市あきしま

※全国参加自治体数 130 自治体 (68 市 49 町 13 村)

※本年度対戦相手 大阪府柏原市 (かしわらし)

## ●卓話「熊本地震の体験報告」

伊藤 満雄会員



この度の熊本地震に関しまして、皆様にご支援、ご援助をいただきまして、先ず以って御礼を申し上げます。ありがとうございます。

私は、15日に田舎の祭りがありまして、14日の午後の飛行機で熊本に入りまして、その日は、弟の嫁や甥っ子達と食事に行きました。その時にちょうど第1回目の地震がありました。私は東北地震を経験しているので、あの位のものかなあ、大丈夫だろうと思い飲んでいました。これは21時26分頃、マグニチュード6.5、最大震度7でした。その後、10時7分頃にマグニチュード5.8、最大震度6弱の地震がありました。15日にお祭りで阿蘇神社の宮司2人と飲んでいて、14日の地震で南の方の兄弟神社の鳥居が壊れたということで、もう1回来たら、阿蘇神社の楼門と本殿も危ないという話をしていました。それから帰って、16日の夜中1時25分にマグニチュード7.3、最大震度7の地震が来まして。物凄い揺れで、田舎の大きな家がギッシンバツタンと揺れ、これはもう助からないと布団を被り、観念をして収まるまで待っていました。仏間の前に寝ていたのですが、上からドサドサと天井裏の埃が落ちてきました。

1番最初の震源地は、阿蘇から外輪山の裾野を下って、平野になり、その次が熊本市内なのですが、その中間にある益城という所です。そこの方々は、16日の本震で2階が潰れて死者が出たようです。

私は、地元に入っていましたので、インフラが全部ダメで、1番大事なのは携帯電話でした。2日目から車の中に寝ていましたので、車のテレビで事態を把握しました。現場にいと、周りしか見えないものですから、本当に分からないものです。マスコミ関係の情報は1番大事です。震度4、5が頻繁に来るものですから、みんな驚かなくなります。携帯で速報が来ますが、最初は10秒くらい間隔があったものが、ピーッと警報が鳴ったら、いきなりドーンと揺れるようになりました。家で寝るのは危ないので、駐車場に車を停めてその中で寝るようになりました。避難場所に何万人などと言われていますが、その3倍くらいは避難している人がいるわけです。10キロくらい離れている避難場所には、年寄りなどは行けません。

それから、困ったのは食料が入ってこないことです。熊本から出る時は、阿蘇大橋を渡るのですが、そこが寸断されてしまい食料が入ってきません。仕方がないので、レンタカーを運転して、道路が崩れていない大分の方へ行き、ガソリンを入れて、親戚の分の食料を買い出してきました。もう1つ困ったのは、水です。今はどこも水洗便所ですので、トイレが使えずに困りました。お風呂の水は絶対抜かないことが大事だと思います。これで水を流すことが出来るので、本当に助かります。食料は3日分は確保しておいた方が良くと思います。援助物資は被災地の避難場所には来ません。3日分の食料と卓上コンロさえあれば何とかなるでしょう。それからサランラップは非常に役に立ちました。水が来ないので、容器が洗えませんから、ラップに食事を乗せて1回1回食べたらそれを捨てるという風に使いました。

私はたまたま犬を連れていたのですが、10キロ近く瘦せました。犬もそれだけ心配して怖かったのでしょう。

今回、見ていまして、警察、消防、自衛隊の方には本当に頭が下がりました。自衛隊は各部落を3人1組で回って被害を聞いてくれました。1番大事なのは、やはり危機管理なのだと思います。それから、ボランティアや各事業者（水道、電気）の方々にはたくさん応援に来ていただいて、涙が出るほど嬉しかったです。日本は全部繋がっているのだなと思いました。東京も必ず30年以内には地震が来ると言われていますので、皆さんも普段の備えが大事だと思います。つたない話ですが、これで終わります。

## ●ニコニコBOX発表

(石岡 孝光親睦委員)



◎今藤会長

伊藤先生、卓話よろしくお願ひ致します。

○渡邊幹事

伊藤さん 今日貴重な体験を聞かせていただき普段の心得としたいと思います。

○伊藤会員

本日は、つたない卓話を聞いていただき何かの参考になれば幸いです。

5月結婚記念

阿部会員・右崎会員・中村会員・前澤会員

## ●出席報告

(曳地 義正出席委員長)



会員数 48名

出席義務会員 46名

本日の出席 24名

(メイクによる出席者数を除く)

## ●次週例会予定

(渡邊 信義幹事)

5月18日(水)

「卓話」米山奨学生 レーボリ カリン イレネさん

※変更になる可能性があります。

## ●閉会点鐘

(今藤 貫徳会長)